

今日は、一年生を迎える会、略して一迎会。この一迎会に向けて、会議や職員室でよく聞かれたワードは「木太鼓」「有志発表」「生徒会企画」このワードのもとにかかわる子ども達と先生方が準備を進めてきた▼「有志発表」だけが、不思議だった。「希望した子は、出させてあげたい」「予選をしたこともあったよね」聞こえてきた会話から、何かしてくれるんだなという予想はしていたが・・・。なんとびっくり！「一芸会」だった▼「有志発表」は素敵すぎた。舞台では、様々な一芸を披露してくれた。希望した子とは、こういうことだったのか。クオリティはさておき、笑顔しか出て来ない。見ている子ども達は、さらに素敵だった。出場者を全力で盛り上げる。▼生徒会企画は、我々新入り組にちなんだ、クイズを出題して、私たちを紹介してくれた。(事前のインタビューは、これだったのか) ▼大トリは、「木太鼓演奏」、2年生、3年生が披露してくれた。ザ・ステージだった。カッコよかった。100人を超える集団演技は迫力満点。太鼓の低い音と木太鼓の高い音の調和。胸を張って、堂々としている凛とした姿に痺れる▼あっという間に時間が過ぎていった。1年生からの感想は、大満足だったと聞く。来年は、有志発表に出たい、と言う子もいると聞いた▼この一迎会、大安中の伝統のようだ。伝統の中心にいるのが在校生というのがすてきだ。